

特集

絵本

吉川むかしばなし

第2集

「むかし、むかし」というおなじみの一節で始まるむかしばなし。日本各地で、生活の知恵や伝説、地名の由来を伝えるさまざまなお話が語り継がれています。吉川市にも、中井沼に棲むカッパの話や、水害と闘った人々の思いを伝えるむかしばなしがあるのをご存じでしょうか。

吉川が町から市になった平成8年に初めて、絵本「吉川むかしばなし」が刊行されました。そして4月1日に市制施行25周年を迎える今年、その記念誌として第2集を刊行します。制作にあたっては、市内のサークルや吉川美南高等学校美術部、地域の皆さんにご協力をいただきました。

今月号では、第2集に掲載する4話のむかしばなしについて紹介します。子どもから大人まで楽しめる内容となっていますので、吉川を知るきっかけや、ふるさとを身近に感じ、愛着を深める機会にしてみてください幸いです。